

氏名	いけだあつこ 池田敦子	職 名	客員教授
取得学位	修士（教育学）・東京学芸大学大学院		
学 歴	東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程特別支援教育専攻修了		
所属学会	日本特殊教育学会、日本特別ニーズ教育学会、日本教育学会、日本子ども学会、日本発達障害学会、日本臨床発達心理士会		
研究助成金	1.財団法人日本科学協会「平成20年度笹川科学研究助成（実践研究部門）」採択。 2. 公益財団法人カシオ科学振興財団「第6回（平成27年度）研究協賛事業【新規】」採択。 3. 科研費18K02801：平成30年度基盤研究(C)「大学における発達障害学生支援と学生支援コーディネーターの役割に関する基礎研究」採択。2-22年度終了。 4. 2019年度公益財団法人俱進会研究助成「卒業生生活実態調査から探る知的障害特別支援学校高等部の役割と課題」採択。 5. 科研費2024年度 基盤研究(C)（一般）「大学等の高等教育機関における知的障害当事者の在学実態と修学支援に関する開拓的研究」採択。		

教 育 活 動	
(主な担当科目)	2025年：肢体不自由児の心理・生理・病理、肢体不自由児教育論Ⅰ・Ⅱ、知的障害児の心理生理病理重複障害児教育総論、子どもフィールドワークⅡ、基礎ゼミナールⅠ

研 究 活 動	
(著書)	・高橋智・能田昂・田部絢子編著『コロナ禍と子どもの発達困難・リスクの研究—子どもは現在もコロナ禍の最前線にいる—』風間書房、全492頁、2024年11月（共著）
(論文等)	・高橋智・石川衣紀・田部絢子・石井智也・能田昂・内藤千尋・池田敦子：スウェーデンにおける発達性言語障害教育の動向と課題—国立発達性言語障害特別学校の訪問調査（2024年3月）から—、『日本大学文理学部人文科学研究所研究紀要』第109号、pp.147-167。 ・田部絢子・石川衣紀・能田 昂・石井智也・内藤千尋・池田敦子・高橋智（2024）コロナ禍5年目のスウェーデンにおける子どものコロナ禍後遺症問題の動向：子どもの権利擁護組織BRISおよびストックホルム県立摂食障害センターの訪問調査（2024年3月）から、『SNEジャーナル』30(1)、pp.118-131。 ・石井 智也・田部 絢子・能田 昂・石川 衣紀・内藤 千尋・池田 敦子・高橋 智（2024）コロナ禍5年目のフィンランドにおける子どものメンタルヘルス問題の動向—「フィンランド精神保健協会（MIELI）」の訪問調査（2024年3月）から—、『兵庫教育大学研究紀要』65、pp.97-104。 ・田部 絢子・石井 智也・内藤 千尋・池田 敦子・石川 衣紀、高橋 智高橋 智（2024）スウェーデンのインクルーシブ教育と聴覚障害児教育の動向—ストックホルム市アルヴィーク基礎学校「聴覚障害クラス」の訪問調査を通して—、『金沢大学人間社会研究域学校教育系紀要』(16)、pp.97-107。 ・石井 智也・田部 絢子・内藤 千尋・能田 昂・石川 衣紀・池田 敦子・高橋 智（2024）スウェーデンの国民大学と障害当事者の継続教育・成人教育・生涯学習支援の動向—訪問調査から—、『兵庫教育大学研究紀要』64、pp.61-76。 ・内藤 千尋・石井 智也・田部 絢子・石川 衣紀・池田 敦子・能田 昂・高橋 智（2024）スウェーデンの就学前学校における特別ニーズ教育の動向と実際：特別ニーズ教育を実施する就学前学校3校の訪問調査から、『山梨障害児教育学研究紀要』18、pp.21-33。 ・能田 昂・田部 絢子・石井 智也・内藤 千尋・池田 敦子・石川 衣紀・高橋 智（2023）スウェーデンのインクルーシブ教育と知的障害教育問題の動向—スウェーデンの知的障害当事者組織「Riksförbundet FUB」への訪問調査から—、『尚絅学院大学紀要 = Research reports of Shokei Gakuin College』85、pp.117-128。 ・大野 さおり・池田 敦子（2024）【報告】東海学院大学及び同短期大学部における障害等のある学生の修学支援の現状と課題—合理的配慮の充実にに向けた支援体制構築の取組—、『東海学院大学研究年報』9、pp.45-56。 ・石川衣紀・田部絢子・内藤千尋・石井智也・池田敦子・能田昂・柴田真緒・高橋智（2022）特別支援教育におけるICT利活用に関する動向と課題—知的障害・発達障害・肢体不自由教育を中心に—、『長崎大学教育学部教育実践研究紀要』



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

第 21 号、pp.135-147。

- ・石川衣紀・田部絢子・石井智也・内藤千尋・池田敦子・能田昂・柴田真緒・高橋智（2022）特別支援教育における ICT 利活用に関する動向と課題—視覚障害・聴覚障害教育を中心に—、『長崎大学教育学部教育実践研究紀要』第 21 号、pp.125-134。
- ・石井智也・田部絢子・能田昂・石川衣紀・内藤千尋・池田敦子・柴田真緒・高橋智（2022）デンマークにおける病気の子どもの特別教育の実際、『尚綱学院大学紀要』第 83 号、pp.33-46。
- ・独立行政法人日本学生支援機構令和 4 年度理解・啓発セミナー事例紹介（2022 年）、『東海学院大学における障害等のある学生の支援体制の構築の紹介』。
- ・池田敦子・高橋智（2021）自傷・摂食障害等の生きづらさを抱える若者の生い立ちと発達の自立の過程—当事者との振り返りの共同作業を通して—、『東海学院大学研究年報』（7）、pp.71-78。
- ・池田敦子・田部 絢子・石井 智也・内藤 千尋・能田 昂・柴田 真緒・高橋 智（2022）スウェーデンにおける病気の子どもの特別教育システムと支援の実際、『東海学院大学研究年報』（7）、pp.79-95。
- ・石川 衣紀・田部 絢子・石井 智也・内藤 千尋・能田 昂・柴田 真緒・池田 敦子・高橋 智（2022）デンマークにおける肢体不自由（運動障害）教育システムの動向—インクルーシブ教育における肢体不自由（運動障害）特別学校・学級の意義と役割—、『長崎大学教育学部紀要』（8）、pp.59-74。
- ・石井智也・石川衣紀・田部絢子・池田敦子・高橋智（2021）スウェーデンにおけるインクルーシブ教育と肢体不自由（移動障害）教育の動向、『東海学院大学紀要』15、pp.79-88。
- ・池田敦子・田部絢子・高橋智（2021）米国の大学における知的障害学生の修学と教育保障の動向、『東海学院大学紀要』15、pp.71-78。
- ・高橋智・田中謙・西牧謙吾・田部 絢子・石井 智也・池田 敦子・内藤 千尋・能田 昂・石川 衣紀・柴田 真緒（2021）特別支援学校の自立活動に関する動向と課題—「知的障害」領域を中心に—、『現代教育改革の理念と実践に関する研究—日本大学文理学部人文科学研究共同研究第四次報告集—』、pp.31-36。
- ・高橋智・田中謙・西牧謙吾・田部 絢子・石井 智也・池田 敦子・内藤 千尋・能田 昂・石川 衣紀・柴田 真緒（2021）特別支援学校の自立活動に関する動向と課題—「肢体不自由・病弱」領域を中心に—、『現代教育改革の理念と実践に関する研究—日本大学文理学部人文科学研究共同研究第四次報告集—』、pp.25-30。
- ・田部 絢子・石井 智也・石川 衣紀・内藤 千尋・能田 昂・池田 敦子・高橋 智（2021）スウェーデンにおけるインクルーシブ教育と知的障害特別高校の意義・役割：ストックホルムの聖エリク特別高校の訪問調査から、『尚綱学院大学紀要 = Research reports of Shokei Gakuin College』82、pp.97-109。
- ・能田 昂・田部 絢子・石井 智也・内藤 千尋・石川 衣紀・池田 敦子・高橋 智（2021）スウェーデンの知的障害特別学校と障害の重い子どもの教育：ストックホルム市のモッカシネン特別基礎学校の訪問調査から、『尚綱学院大学紀要 = Research reports of Shokei Gakuin College』82、pp.83-96。
- ・高橋 智・石川 衣紀・田部 絢子・石井 智也・能田 昂・内藤 千尋・池田 敦子・柴田 真緒・田中 裕己（2021）スウェーデンにおけるインクルーシブ教育と知的障害特別学校の役割：ストックホルム市の二つの基礎特別学校の訪問調査から、『研究紀要』（102）、pp.183-193。日本大学文理学部人文科学研究共同研究第四次報告集
- ・内藤千尋・田部絢子・小川定明・池田敦子・高橋智（2021）発達困難を有する非行少年の発達支援と地域移行支援に関する調査研究—少年院の在院者及び退院者調査を通して—、『研究助成論文集』55 号、pp.113-119。
- ・石井智也・田部絢子・石川衣紀・内藤千尋・池田敦子・柴田真緒・能田昂・田中裕己・高橋智（2021）スウェーデンにおける発達当事者組織「Attention」への訪問調査を通して、『日本福祉大学スポーツ科学論集第 4 巻』。
- ・池田敦子（2019）発達障害学生支援と青年期の支援、『令和 2 年度岐阜県青年期発達障がい自立プログラム検討委員会報告書』、pp.44-46。
- ・高橋智・池田敦子・田部絢子（2020）当事者のニーズから考える知的障害教育の機能・役割、『障害者問題研究』48（1）。
- ・石川衣紀・高橋智・田部絢子・内藤千尋・石井智也・能田昂・柴田真緒・池田敦子・田中裕己（2020）北欧と日本の児童虐待防止システムの実態と課題に関する比較調査研究—北欧の「子ども虐待対応センター Barnahus」を中心に—、『未来教育研究所紀要』第 8 集、pp.13-22。
- ・池田敦子・内藤千尋・高橋智（2019）卒業生調査から探る知的障害特別支援学校の役割・機能と課題（上）、『内外教育』第 6759 号、時事通信社。
- ・池田敦子・内藤千尋・高橋智（2019）卒業生調査から探る知的障害特別支援学校の役割・機能と課題（中）、『内外教育』第 6760 号、時事通信社。
- ・池田敦子・内藤千尋・高橋智（2019）卒業生調査から探る知的障害特別支援学校の役割・機能と課題（下）、『内外教育』第 6761 号、時事通信社。
- ・池田敦子・横山真理（2019）大学における障害学生支援体制の現状と課題—東海学院大学及び同短期大学部での取組—、『東海学院大学年報』（4）。
- ・高橋智・池田敦子（2017）大学における発達障害学生支援の現状と課題（上）—国公立大学障害学生支援室への訪問



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY

面接法調査から一、『内外教育』第 6628 号、時事通信社。

- ・高橋智・池田敦子（2017）大学における発達障害学生支援の現状と課題（下）—発達障害を有する学生への面接法調査から一、『内外教育』第 6630 号、時事通信社。
- ・高橋智・池田敦子（2017）知的障害高等部生徒の困難—「育ちと発達の貧困」と特別支援教育（下）—、『内外教育』第 6624 号、時事通信社。
- ・池田敦子・田部絢子・石川衣紀・内藤千尋・神長涼・石井智也・高橋智（2017）大学の教職課程における発達障害学生支援と合理的配慮、『東京学芸大学紀要総合教育科学系Ⅱ』第 68 集。
- ・池田敦子（2015）大学における発達障害学生支援の現状と学生支援コーディネーターの役割—A 大学における学生支援コーディネーターの取り組みから一、『障害者問題研究』第 43 巻 2 号。
- ・池田敦子・高橋智（2014）障害・特別ニーズを有する子どもの「生活と発達の困難」と特別支援教育コーディネーターの役割—知的障害特別支援学校高等部における支援事例調査から一、『SNE ジャーナル』第 20 巻 1 号、日本特別ニーズ教育学会。

他

## 社会活動

- ・日本特別ニーズ教育学会理事（2022 年から）。
- ・東海地区障害学生支援フォーラム役員（2022 年度から）。
- ・令和 5 年度高等学校教職員向け夏の特別支援教育セミナー講師「高等学校での生活と発達に困難のある生徒の指導を共に語る」。
- ・第 53 回全国私学夏季研究集会（全私研）講師「大学における発達障害・精神障害・知的障害（境界線知能含む）等を有する障害学生の修学支援と移行・進路保障」。
- ・第 5 回岐阜県乳幼児教育・保育セミナー講師（2022 年）「第 5 回岐阜県乳幼児教育・保育セミナー令和 4 年 8 月 27 日土曜日発達に困難を有する子どもの生活と発達を育てる支援-子どもから学ぶ取り組みを通して-」。
- ・独立行政法人日本学生支援機構令和 4 年度理解・啓発セミナー事例紹介講師「東海学院大学における障害等のある学生の支援体制の構築の紹介」。
- ・岐阜大学コンソーシアム公開講座講師（2021 年）「特別支援の現状と課題」。
- ・令和 3 年度 岐阜県民間保育園・認定こども園連盟、家庭や地域の子育て力向上のための保育実践モデル事業家庭や地域の子育て向上のための保育実践モデル事業（2021）講師。
- ・岐阜県発達障害者支援センター青年期発達障がい自立支援プログラム検討委員会委員（2020 年度）。
- ・岐阜特別支援実践研究会講師（2020 年）「発達障害のある大学生に対する支援の現状と課題」。
- ・岐阜大学コンソーシアム公開講座講師（2019 年）「特別支援の現状と課題」。
- ・「岐阜県高等学校発達障がい専門家派遣事業」として岐阜県高等学校研修会講師（2019 年）「高等学校における発達困難な生徒の実態とその支援」。

（資格）

1. 臨床発達心理士：（一般社団法人臨床発達心理士認定機構 2011 年認定第 02889 号）
2. 田研心理検査士 田中ビネー知能検査二級：（一般社団法人田中教育研究所第 513037 号）



受け継がれる、凛とした、しなやかさ。

TOKAI GAKUIN UNIVERSITY